

〔三番瀬写真展実行委員会〕

記入日：平成30年3月30日

【団体の概要】

三番瀬写真展を企画・運営し、千葉県民を始めあらゆる人々に対して、三番瀬に関する写真等の画像資料の作成・紹介に関する事業等を行い、三番瀬の再生・保全に寄与することを目的とする。



【作品「E Tとの出会い」】

事業報告

【支援金確定額：13,849円 支援率：50%】

■実施した事業の内容

生物多様性啓発運動の一環として、より多くの方々に「生き物たちとのふれあい」をとおして魅力を体験していただき「いのちを育む三番瀬」の魅力を発信する為に、自然観察・撮影会と「みんなの三番瀬写真展」への出品作品を制作しました。

当日の潮が引いた夏の浜辺には、青潮の影響で命を落としたガザミ・アカエイ・ハゼ等や、それらを捕食するウミネコ、サギ等の姿。砂に含まれるミネラルを補給するコメツキガニの作り出す砂団子により、偉大なる砂のじゅうたんの誕生。「いのちを育む三番瀬」の生物多様性と食物連鎖を垣間見ながら、参加者たちは「第5回 みんなの三番瀬写真展」の作品出品の為に観察・撮影し、作品を手作りしました。

作品は11月28日（火）～12月3日（日）に「第5回 みんなの三番瀬写真展」に（船橋市民ギャラリー）貝殻工作や流木のオブジェ等と共に展示し、三番瀬の魅力を発信しました。

「これぞ市民力！」と励ましの言葉を多くの方々からいただきました（写真展には255名来場）。

■支援金の支出内容

船橋市民ギャラリーの会場費、ポスター、チラシ代、会場で貝殻工作をするビーズ、テグス、そして作品の搬入・搬出に伴う駐車場代金に使わせていただきました。
ありがとうございました。



【作品「女の子」】

■事業の成果と今後の展望

参加者と来場者の多くから継続を切望され、会員で協議の結果、平成30年度も「千葉県環境再生基金助成事業：県民の環境活動支援事業」の支援金をいただき、《私たちの三番瀬自然観察・撮影会》を開催する。

期日：9月24日（月・振替休日）

内容：船橋市民ギャラリー第2ホールに集合後、路線バスで船橋三番瀬海浜公園にて観察と撮影行い、その後、船橋市民ギャラリーで作品作りと展示体験。

写真展は9月26日（水）～9月30日（日）に船橋市民ギャラリー第2ホールにて開催。

■問い合わせ先：代表 中村 ひろ子（なかむら ひろこ）

TEL：080-4203-1278

E-mail：nhik1288@softbank.ne.jp